

1 概要

熊本市塚原歴史民俗資料館は、館名のとおりに史跡塚原古墳群に隣接しており、同史跡のガイダンス施設の役割も果たしている。

館内には、塚原古墳群からの出土資料をはじめ、城南町時代に収集された数万点にのぼる考古・歴史・民俗分野の資料を収蔵展示している。主な展示物には、重要文化財の台付舟形土器、県指定重要文化財の千々屋寺の馬頭観音立像や国指定史跡阿高・黒橋貝塚、御領貝塚出土の資料、県内最古の旧石器(沈目遺跡)、貴重な弥生時代の青銅器(新御堂遺跡)、県内最古の寺院跡陳内廃寺の出土瓦等がある。また考古学史を語る上で重要な小林久雄氏収集の資料(通称小林久雄コレクション)を収蔵展示している。

(1) 熊本市塚原歴史民俗資料館のあゆみ

- 昭和 49 年 12 月 日本道路公団・文化庁・熊本県・城南町の四者協定により資料館建設の方針決定。
- 昭和 51 年 12 月 塚原古墳群国指定史跡となる。
- 昭和 54 年 3 月 『塚原古墳群管理計画書』により、資料館にかかる基本計画を策定。
- 昭和 56 年 4 月 城南町歴史民俗資料館建設準備委員会発足。
- 昭和 56 年 7 月 建設予定地発掘調査。
- 昭和 57 年 9 月 城南町歴史民俗資料館の建設に着工。
- 昭和 58 年 3 月 城南町歴史民俗資料館が竣工。
- 昭和 58 年 11 月 城南町歴史民俗資料館が開館。
- 平成 2 年 資料館敷地内に古代祭再現石造群設置。
- 平成 3 年 資料館敷地内に竪穴住居・高床倉庫築。
- 平成 22 年 3 月 合併により熊本市塚原歴史民俗資料館と改名。
- 平成 28 年 4 月 平成 28 年熊本地震の影響により一時休館。
(平成 29 年 7 月より再開)



資料館全景



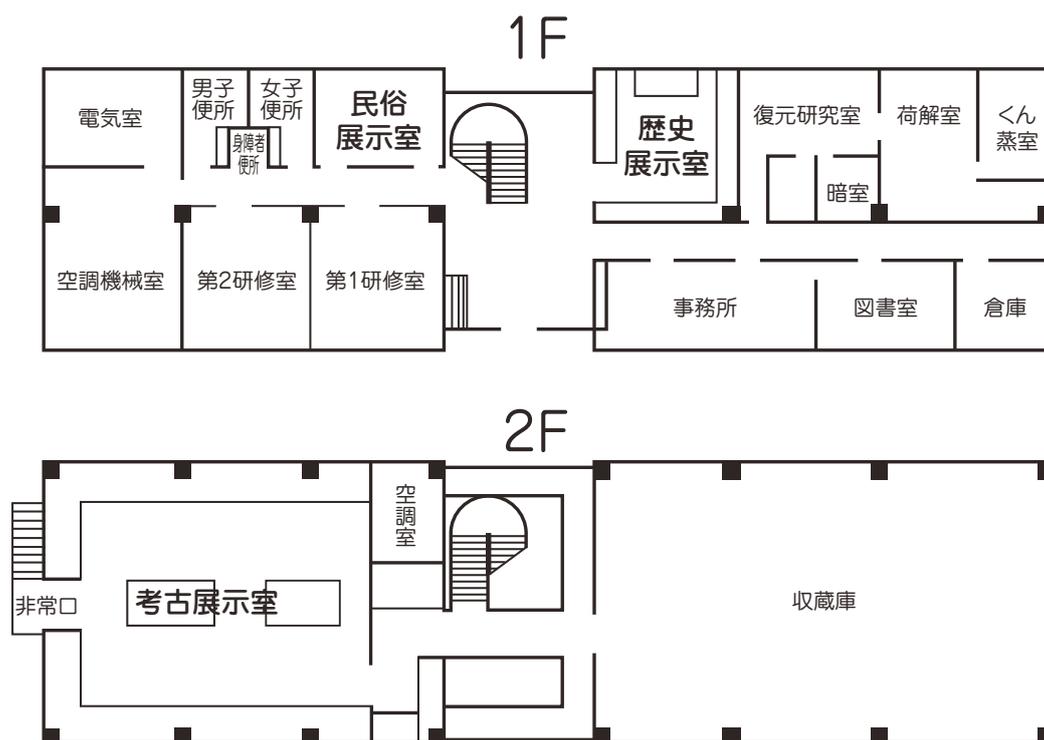
考古展示室



歴史展示室



民俗展示室



熊本市塚原歴史民俗資料館施設面積

敷地面積 7,301 m ²		延床面積 1,387 m ²	
建築面積 890 m ²		展示室面積 351 m ²	
考古展示室	280 m ²	事務室	43 m ²
歴史展示室	43 m ²	倉庫	14 m ²
民俗展示室	28 m ²	荷解室	21 m ²
収蔵庫	306 m ²	機械電気室	87 m ²
研修室	87 m ²	ロビー	87 m ²
図書室	28 m ²	便所	28 m ²
復元研修室	43 m ²	その他	275 m ²
燻蒸室	17 m ²		
●構造 鉄筋コンクリート2階建て ●事業費 324,718 千円 ※復元研究室には、器具室・暗室を含む			

II. 学芸活動

1 展示

(1) 企画展

ア ブラジル移民 110 周年記念企画展

「ブラジル移民の父上塚周平と上塚家の人々」



期 間 8月7日(火)～9月9日(日)
(開催日数) 34日

会 場 塚原歴史民俗資料館特別展示室
入場者 625名

本年は、ブラジル移民 110 周年の年にあたり、郷土の偉人であり、ブラジル移民の父と称される上塚周平をはじめ、周平の生涯に大きな影響を与えた父の俊蔵や兄の真熊、従弟の司、周平とは直接関連性はないが、上塚家を語るうえで欠かすことのできない乾信一郎（本名：上塚貞雄）についても取り上げた。

周平の偉業の陰に隠れて取り上げられることのなかった上塚家の人々を検証できたことは幸いであった。

イ 関連講演会

期 日 9月2日(日)

演 題 「ブラジル移民の父上塚周平と上塚家の人々」

講 師 米原尋子氏（上塚周平顕彰 いっぺいの会代表）

参加者 53名

周平をはじめ地域の発展に尽力した父俊蔵や兄の真熊、アマゾン開拓に力を注いだ従弟の司、NHK のラジオドラマの脚本や小説家、翻訳家としても活躍した従弟甥の乾信一郎（本名：上塚貞雄）など優れた人材を輩出した上塚家の人々について詳細にお話しいただいた。

2 教育普及

(1) 教室・講座

ア 歴史民俗資料館古文書講座

受講年齢制限なしの通年の講座。年 8 回第 3 日曜日に開催。今年度も昨年度に引き続き、熊本史学会会員の花岡興史氏に「相良清兵衛事件に見るお家騒動と幕藩関係」他(5～2月)のテーマで講義をいただいた。複数年にわたって受講が可能のため、開講当初からの参加者も多い。

4.15 記念講演「鞠智城とその時代」35名

5.20 「相良清兵衛事件に見るお家騒動と幕藩関係①」27名

6.17 「相良清兵衛事件に見るお家騒動と幕藩関係②」31名

7.15 「相良清兵衛事件に見るお家騒動と幕藩関係③」30名

8.19 「相良清兵衛事件に見るお家騒動と幕藩関係④」35名

9.16 「相良清兵衛事件に見るお家騒動と幕藩関係⑤」27名

10.21 「加藤家改易と細川忠利の入国」31名

12.16 「相良清兵衛事件に見るお家騒動と幕藩関係⑥」「参勤交代制度と熊本」30名

1.20 「相良清兵衛事件に見るお家騒動と幕藩関係⑦」「天皇機関説と熊本」27名

- 2.20 「相良清兵衛事件に見るお家騒動と幕藩関係⑧」 29名
 3.24 記念講演「細川家舟屋形の解体と移築について」 28名

イ 歴史民俗資料館考古学講座

年齢制限なしの通年の講座。当館学芸員が講師となり月1回第1日曜日に開催。原始から古代を中心に各回テーマを設定して講義を行った。また熊本市文化振興課の職員2名にそれぞれの研究分野について講義をお願いした。

- 4.15 記念講演「鞠智城とその時代」 17名
 5.6 「地下に歴史を掘る」 18名
 6.3 「先人が残した宝物」 16名
 7.16 「熊本の地質について」 19名
 8.5 「熊本平野の弥生時代」 15名
 9.2 「ブラジル移民の父上塚周平と上塚家の人々」 18名
 10.7 「資料館周辺史跡探訪」 14名
 12.2 「貝塚への誘い」 18名
 1.13 「埋蔵文化財の保存と活用」 10名
 2.3 「平城京拾い読み」 14名
 3.24 記念講演「波奈之丸舟屋形の解体と移築について」 5名



ウ 夏だ!! わくわく古代体験教室

歴史や考古学の楽しさを教えるために、小学校4～6年生を対象に夏休みに3日間開催。

3日とも違ったメニューを用意して行った。

【1日目】

実施日 8月8日(水)

内容 蠟石を使った勾玉づくりと舞錐を使った火おこし

参加者 34名

【2日目】

実施日 8月9日(木)

内容 シリコン鋳型を使った巴形銅器レプリカ作りと舞錐を使った火おこし

参加者 22名

【3日目】

実施日 8月10日(金)、26日(日)

内容 土器作りと舞錐を使った火おこし

参加者 34名



エ 学芸員と歩く野外博物館

年齢制限なしの教室。塚原歴史民俗資料館の館内見学と同館周辺に自生する野草や遺跡の観察を行った。植物及び考古担当学芸員が案内。

実施日 4月1日(日)、10月4日(土)

参加者 14名



オ 土器修復体験講座

バックヤード体験講座。本館で作成した土器を使って、接合や石膏入れなどのバックヤードの作業を体験してもらう講座。参加者は、慣れ

ない作業に四苦八苦しながらも楽しんでいた。

実施日 6月24(日)、7月9(日)

参加者 25名



キ 土器作り講座

塚原歴史民俗資料館に収蔵している土器をモデルに、各自思い思いの土器を作成。焼成は、タイ式と雲南式土器焼成法で実施。

実施日 成形 4月22日、10月25日(日)

焼成 5月5日、11月11日(日)

参加者 44名

ク 古代織教室

原始機を使った織物教室を開催した。

実施日 9月23日(日)

参加者 5名

ケ ちょっと昔 体験教室

昭和20～30年代に使われていた農具や生活道具の使用体験。

実施日 11月4日(日)

参加者 4名

コ 土器で文鎮作り

古代瓦や落雁の型から型おこした粘土を素焼きしたものに色付けをし、文鎮を作成。参加者オリジナルの文鎮が完成。

実施日 2019年1月27日(日)

参加者 13名

サ 編布体験教室

復元した弥生時代の原始機での織物体験。

実施日 2019年2月24日(日)

参加者 4名

(2) 館外活動

ア 隈庄幼稚園職員研修

城南町域の史跡探訪を行った。

実施日 8月7日(火)

参加者 10名

イ 熊本県博物館ネットワークセンター

「教員のための博物館の日」

学校のできる体験講座として、編布作りを指導した。

実施日 8月17日(金)

参加者 20名

ウ 熊本県生涯学習推進センター『熊本県民リレーカレッジ』

「先人が残した宝物～南区城南町の文化財」の演題で講義を行った

実施日 9月3日(月)

参加者 40名



エ 熊本大学博物館課程講義

「埋蔵文化財の保存と活用について」のテーマで講義を行った。

実施日 2019年1月16日(水)

参加者 40名

(3) その他の教育普及活動(館内実施)

ア 南区公民館『子どもチャレンジ公民館
～古代の世界体験』

「体験学習－土器作り－」

実施日 10月8日(土)、
11月23日(金・祝)

参加者 40名

イ フレンドリー

「体験学習－勾玉づくりと火おこし－」

実施日 10月26日(金)

参加者 24名



(4) 博物館実習生の受け入れ

国士館大学から1名を受け入れた。

7月24日(火)～29日(日)6日間、博物館活動について指導を行った。

※詳細は以下の通りである。

7.24 受入式

熊本市塚原歴史民俗資料館についての
オリエンテーション(講義)

企画展展示案作成(基本構想)

7.25 民俗資料整理(写真・パソコン入力)

企画展展示案作成(基本設計)

7.26 歴史資料整理(写真・パソコン入力)

企画展展示案作成(実施設計)

7.27 歴史資料整理(写真・パソコン入力)

企画展展示案作成(実施設計)

7.28 企画展展示案作成(展次レイアウト作り)

7.29 体験講座指導(勾玉作り・火おこし)

展示案プレゼンテーション

実習報告書作成

3 収集保存

(1) 資料の寄贈

ア 歴史資料

12.16 下益城郡町村是 全16冊



イ 資料特別利用

9.6～7 新御堂遺跡他出土青銅器 5点

個人

9.10 巴形銅器 1点

弥生・古墳時代鏡 6点

個人

1.18～20 新御堂遺跡出土丹塗磨研土器 8点

個人

2.6 沈目遺跡出土旧石器

個人

2.27 沈目遺跡出土旧石器

個人

3.15 沈目遺跡出土旧石器

個人

平成 30 年度熊本市塚原歴史民俗資料館入館者数

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
一 般	大人	80	149	77	115	162	88	99	67	46	64	83	88	1030
	小人	9	24	0	7	13	8	3	6	0	5	19	3	97
団 体	大人	0	2	0	0	60	0	42	34	30	0	0	0	168
	小人	0	28	0	0	0	76	1	0	0	0	0	0	105
計		89	203	77	122	235	172	145	107	76	69	102	91	1488

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
免 除	大人	157	204	162	120	165	137	147	125	107	89	161	235	1809
	幼児	117	24	7	8	5	52	27	26	5	7	3	61	342
	小・中 学生	15	54	37	87	213	123	58	143	29	19	23	276	1077
計		289	282	206	215	383	312	232	294	141	115	187	572	3228

合計	378	485	283	337	618	484	377	401	217	184	289	663	4716
----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------